

ソーシャルビジネスセミナー

備後圏域内の大学生等を対象とした、
社会課題解決に取り組む人材の
発掘・育成のためのセミナー

地域課題の解決に生かすことのできる
自身の強みや経験を意識し、
自分らしい社会貢献について考える。

【開催報告】

第1回

2025年(令和7年)1月14日
@福山大学



第2回

2025年(令和7年)1月15日
@福山市立大学



第3回

2025年(令和7年)2月15日
@ANCHOR HOTEL FUKUYAMA & Ginger Diamond



ソーシャルビジネスセミナー講師



林 浩喜（社会起業大学 学長）

神戸大学経済学部卒業。住友商事入社後、米国コーネル大学にてホスピタリティマネジメントの修士を取得し、1997年に当時日本初のベーグル専門店“BAGEL&BAGEL”を創業。新業態も含め累計130店舗3工場を運営し、ベーグル専門店として売上げ日本一、世界第4位まで育て上げる。教育を通じ自身の経験や知識を社会に還元したいと強く思い、社会起業大学の学長に就任。よりよい社会を次世代に残すべく、社会起業家の発掘・育成・支援に情熱を注ぐ。

東 真貴（ANCHOR HOTEL FUKUYAMA広報マネージャー / 株式会社サン・クレア）

広島県福山市出身。水産大学校 生物生産学科卒業後、福山市内の食品トレーメーカーに入社。2005年にかねてより興味のあったホテル業に就きたいという想いを抱き株式会社サン・クレアに転職。ホテル現場勤務からのびのび育ち支配人職まで務めるが、結婚を機にホテル裏方業務に転向。以後、業態の異なる3つのホテルの立ち上げ、ホテルマーケティング、企画広報を幅広く担当。ANCHOR HOTEL FUKUYAMAの立ち上げをきっかけに福山近郊の个性的な人、技に触れ、まちに深く愛着を持つようになる。本業の他にも「ローカルを地域価値にする」クリエイティブチーム 株式会社umikaで役員を務める。



中尾 圭吾（ジンジャーダイヤモンド 代表）

広島県福山市出身。大学を卒業後、3年ごとに転職をし、30代後半で大きく体調を崩したことをきっかけに生姜シロップを作りを始め、それを生業にする。事業を継続することで、地域の生産者やマルシェ仲間が増え、今はスタッフ10人とともに、商品を通じて生姜で体を温めることによる丁寧な生活を全国の消費者へ届ける。

ソーシャルビジネスについて学ぶ受講生たち



【受講生】 延べ77名

- ✓ 福山大学
- ✓ 福山市立大学
- ✓ 大学職員等

大学の学びを地域に活かす

受講者の声

社会起業という概念自体がなかったので新しい知見が得られた。

企業家は1人で営利追求のために大きなリスクを背負うイメージがとても大きかったが、人のために動いて感謝されたり、チームで支え合ったりするのを知って、大きく起業家のイメージが変わった。

利益を追い求めるだけではなく、社会貢献も目的として取り組むことができるのはとても素敵だと思いました。

